

脊椎脊髄外科



脊椎脊髄外科
部長

高山 柄哲

特色

脊椎脊髄外科を開設して、一年が経過いたしました。地域の先生方、患者様のご支援を受けまして、外来・入院・手術とも症例数が右肩上がりに増加しております。当科では全ての脊椎脊髄疾患を網羅し治療にあたっております。特に内視鏡手術、低侵襲脊椎固定術など体に負担のかからない治療を、多くの患者様に適応させていただきました。これからも新しい技術を積極的に取り入れ、地域の皆様へ還元してゆきたいと考えております。

また、本年は骨粗鬆症ガイドラインが新訂され、骨粗鬆症性脊椎圧迫骨折や大腿部骨折などの新規発生や再発予防について新しい知見が深まりました。当科でも脊椎圧迫骨折に対して、固定術やセメントを用いた椎体形成術だけに限らず、積極的に骨強化をはかり、「寝たきり」防止に力を注ぎたいと思います。

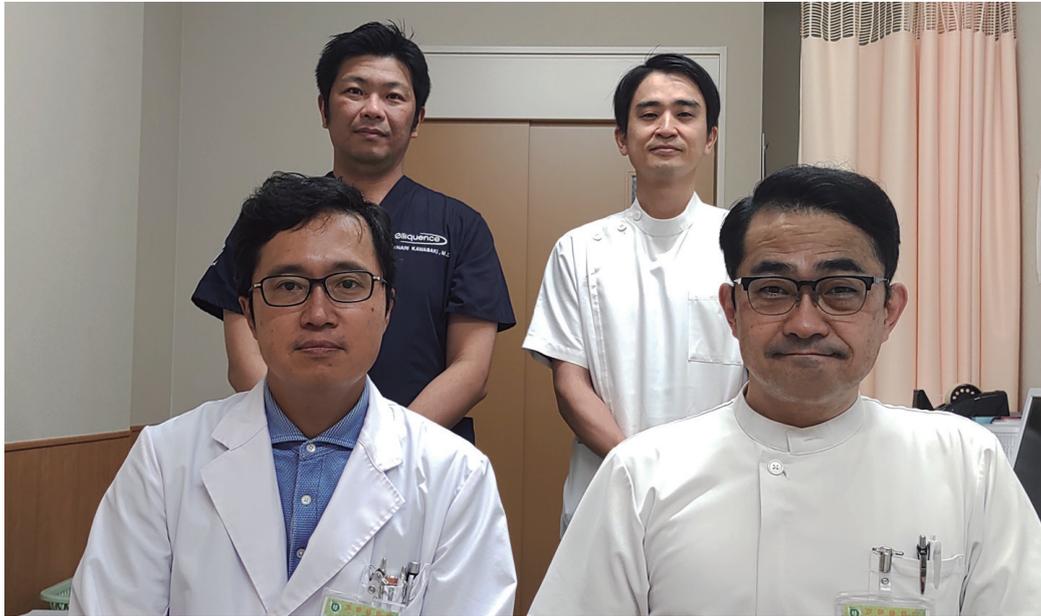
そして、変わらずに「患者様ファースト」をかかげ、おひとりおひとりの社会的背景をできるだけくんで、手術治療のみではなく保存的治療にも積極的に取り組んでおります。

診療内容

対象疾患	具体的傷病名
頚椎	頚部脊柱管狭窄症、変形性頚椎症、頚椎椎間板ヘルニア、頚椎症性脊髄症、頚椎症性神経根症、環軸椎亜脱臼、キアリ奇形、頚椎後縦靭帯骨化症、頚椎圧迫骨折
腰椎	腰部脊柱管狭窄症、変形性腰椎症、腰椎椎間板ヘルニア、腰椎すべり症、腰椎分離症、腰椎圧迫骨折
胸椎	胸部脊柱管狭窄症、変形性胸椎小、胸椎圧迫骨折、胸椎後縦靭帯骨化症、胸椎黄色靭帯骨化症
脊髄	脊髄腫瘍、脊髄血管障害、脊髄空洞症、脊髄損傷
その他	化膿性脊椎炎、転移性脊椎腫瘍、外傷性脊椎骨折

実績 2024年1月開設

入院実績 (人)		主な手術件数			
年間延入院患者数	4,928	頚椎椎弓形成術	105	脊髄腫瘍摘出術	7
新患者数	270	脊椎内視鏡手術	70	腰椎椎間板切除術	5
外来実績 (人)		脊椎固定術	68	頚椎前方固定術	4
年間延外来患者数	3,264	腰椎椎弓切除術	54	その他	18
新患者数	234	圧迫骨折手術	39	計	370
1日平均患者数	57.3	※主な手術件数の合計実績は、(2024年4月～2025年6月)の実績になります。			



スタッフ

医師名	役職	専門分野	専門医認定 / 資格など
高山 柄哲	部長	脊椎脊髄外科全般・頰椎疾患	日本脊髄外科学会認定医・指導医 日本脳神経外科学会専門医・指導医 脊椎脊髄外科専門医
五百蔵 義彦	副部長	脊椎脊髄外科全般・脊椎内視鏡・骨粗鬆症	日本脳神経外科学会専門医・指導医 日本脊髄外科学会認定医・指導医 脊髄内視鏡下手術技術認定医 脊椎脊髄外科専門医 日本脳神経血管内治療学会認定医 日本骨粗鬆症学会認定医
小林 環	副部長	脊椎脊髄外科全般・脊椎内視鏡・成人脊柱変形	日本脊髄外科学会認定医 日本脳神経外科学会専門医・指導医 脊椎脊髄外科専門医
川崎 敏生	副部長	脊椎脊髄外科全般・脊椎内視鏡	日本脊髄外科学会認定医 日本脳神経外科学会専門医・指導医 脊椎脊髄外科専門医

地域医療機関の先生方へ

地域の先生方におかれましては、脊椎脊髄疾患の患者様につき是非当院へ御紹介のほど何卒よろしくお願いたします。

スタッフ4名は一般の脊椎脊髄治療はもちろんですが、それぞれが特色をもち、脊髄硬膜内顕微鏡手術、脊椎内視鏡手術、成人脊柱変形手術、脊椎脊髄疾患の学術活動などを担当しております。

幅広い疾患を有する本領域ですが、当院が地域の「最後の砦」となれるよう日々精進しております。本年度も何卒ご支援のほどよろしくお願いたします。